

病害虫発生予察注意報第6号

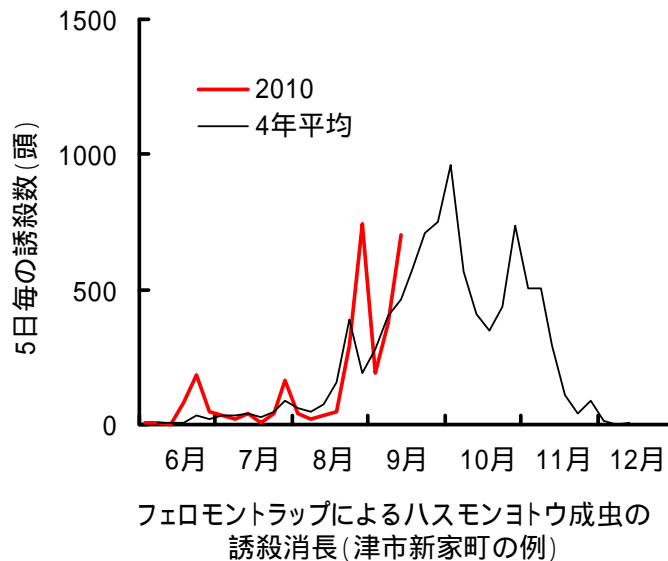
平成22年9月17日

三重県病害虫防除所

1. 対象作物：ダイズ・野菜類（イチゴ・アブラナ科野菜等）
2. 対象害虫名：ハスモンヨトウ
3. 発生地域：全域
4. 発生時期：9月中旬～11月
5. 発生量：多い
6. 注意報発令の根拠

1) フェロモントラップ（8月第4半旬～9月第3半旬）では、ピーク時の誘殺数は菰野町大強原で1041頭（平年1021.0頭）、津市新家町で746頭（平年460.8頭）、松阪市嬉野川北町で305頭（平年275.7頭）、松阪市藤之木町で1545頭（平年1740.3頭）と、概して多い傾向にあり、9月に入ってから急増しています。

2) ダイズ圃場の巡回調査（9月第2週）では、白変か所数6.3個/a（平年4.0個/a）、葉食害度17.2（平年3.8）と、平年に比べて多い状況であり、一部地域では甚発生の圃場もありました。



7. 防除上の注意事項

- 1) 圃場を見回り、白変葉の早期発見に努めてください。
- 2) 防除適期は若齢幼虫期です。摘葉や捕殺、薬剤防除は若齢幼虫が分散する前に行ってください。
- 3) 薬剤防除するときは葉裏にかかるよう、丁寧に散布してください。老齢幼虫に対しては防除効果が劣ります。
- 4) 野菜では、育苗中の苗床や定植直後に発生すると被害が大きいため、こまめに見回り、発生初期の防除に努めてください。
- 5) 施設では、ハウスパイプや換気口周辺などの資材にも産卵するので、注意してください。
- 6) 薬剤防除を行う際は、周辺作物の栽培状況に留意し、周辺圃場へのドリフト防止に努めましょう。